



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 カンダホールディングス株式会社
 コード番号 9059 URL <https://www.kanda-web.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原島 藤壽
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田中 隆雄 TEL 03-6327-1801
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	32,826	△0.9	1,751	16.5	1,852	27.3	1,213	37.0
2020年3月期第3四半期	33,111	0.9	1,503	4.3	1,455	4.8	885	7.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,514百万円 (22.6%) 2020年3月期第3四半期 1,235百万円 (54.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	112.73	—
2020年3月期第3四半期	82.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	41,275	18,935	45.7
2020年3月期	39,562	17,681	44.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 18,876百万円 2020年3月期 17,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	14.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2021年2月2日）公表しました「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,400	△0.8	2,100	16.2	2,170	25.8	1,390	33.6	129.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2021年2月2日）公表しました「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	11,654,360株	2020年3月期	11,654,360株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	891,474株	2020年3月期	891,474株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	10,762,886株	2020年3月期3Q	10,762,899株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(連結の範囲の変更)	7
(連結子会社の四半期決算日等に関する事項)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化の影響により、全般的に企業収益の大幅な減少が継続するとともに、雇用環境の悪化や設備投資の減少の動きが見られました。一方で、政府の各種支援策等により、一時的に個人消費や企業活動が改善する兆しもありましたが、感染症第3波により、感染者数も大幅に増加しており、景気は厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境の中、物流業界におきましては、通販などの宅配便取扱個数は増加傾向ではありますが、貨物輸送量は減少しております。当社グループにおきましては、国内部門では食品・衛生用品・日用雑貨等については貨物量の大幅な増加が見られましたが、国際部門の貨物量は大幅に減少いたしました。売上的大幅な増加が見込めないなかにおいて、引き続き適正運賃の確保及び経費の削減等により利益の改善に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は、32,826百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。営業利益は、営業収益の減少に対し、引き続き「業績改善運動」を推進し、適正運賃の確保や経費の削減を進めたこと等により1,751百万円（前年同四半期比16.5%増）、経常利益は1,852百万円（前年同四半期比27.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,213百万円（前年同四半期比37.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、14,914百万円（前連結会計年度末は13,324百万円）となり、1,590百万円増加しました。現金及び預金の増加904百万円、受託現金の増加689百万円が主な要因です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、26,360百万円（前連結会計年度末は26,238百万円）となり、122百万円増加しました。土地の増加41百万円、投資その他の資産に含めて表示している投資有価証券の増加356百万円、差入保証金の増加120百万円に対し、建物及び構築物（純額）の減少374百万円が主な要因です。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、12,958百万円（前連結会計年度末は12,565百万円）となり、393百万円増加しました。受託現金の増加等に伴う預り金の増加780百万円、その他に含めて表示している未払金の増加131百万円に対し、支払手形及び営業未払金の減少109百万円、賞与引当金の減少171百万円、未払法人税等の減少142百万円が主な要因です。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、9,380百万円（前連結会計年度末は9,315百万円）となり、64百万円増加しました。退職給付に係る負債の増加52百万円、その他に含めて表示している繰延税金負債の増加101百万円、預り保証金の増加52百万円に対し、長期借入金の減少170百万円が主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、18,935百万円（前連結会計年度末は17,681百万円）となり、1,254百万円増加しました。利益剰余金の増加953百万円、その他有価証券評価差額金の増加246百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は1.1ポイント上昇し、45.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結累計期間の業績予想及び配当予想につきましては、2021年2月2日に公表しました「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,682	4,587
受託現金	3,023	3,712
受取手形及び営業未収金	4,832	5,153
たな卸資産	72	95
前払費用	318	283
リース投資資産	1,072	885
その他	332	201
貸倒引当金	△10	△6
流動資産合計	13,324	14,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,433	9,059
土地	10,053	10,094
その他(純額)	2,590	2,728
有形固定資産合計	22,078	21,883
無形固定資産	669	562
投資その他の資産	3,490	3,915
固定資産合計	26,238	26,360
資産合計	39,562	41,275
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,201	3,092
短期借入金	3,122	3,196
未払法人税等	474	332
預り金	3,087	3,868
賞与引当金	278	106
その他の引当金	51	—
その他	2,349	2,362
流動負債合計	12,565	12,958
固定負債		
長期借入金	5,512	5,342
リース債務	1,036	1,075
役員退職慰労引当金	238	196
退職給付に係る負債	935	988
資産除去債務	36	36
その他	1,555	1,740
固定負債合計	9,315	9,380
負債合計	21,881	22,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772	1,772
資本剰余金	1,629	1,629
利益剰余金	14,199	15,153
自己株式	△330	△330
株主資本合計	17,270	18,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	409	655
為替換算調整勘定	△23	7
退職給付に係る調整累計額	△13	△11
その他の包括利益累計額合計	372	652
非支配株主持分	38	59
純資産合計	17,681	18,935
負債純資産合計	39,562	41,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	33,111	32,826
営業原価	30,007	29,499
営業総利益	3,103	3,327
販売費及び一般管理費		
役員報酬	218	224
給料及び手当	434	488
賞与引当金繰入額	24	15
退職給付費用	16	21
役員退職慰労引当金繰入額	20	20
その他	885	804
販売費及び一般管理費合計	1,599	1,575
営業利益	1,503	1,751
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	30	30
受取保険金	17	34
受取還付金	42	—
為替差益	4	27
その他	72	101
営業外収益合計	170	196
営業外費用		
支払利息	61	50
貸倒引当金繰入額	50	—
保育園運営費用	40	40
損害賠償費用	61	—
その他	4	5
営業外費用合計	218	96
経常利益	1,455	1,852
特別利益		
固定資産売却益	15	57
補助金収入	45	—
その他	1	0
特別利益合計	62	58
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
固定資産解体撤去費用	11	—
その他	1	0
特別損失合計	14	0
税金等調整前四半期純利益	1,502	1,909
法人税等	616	696
四半期純利益	886	1,213
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	885	1,213

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	886	1,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360	246
為替換算調整勘定	△10	51
退職給付に係る調整額	△0	2
その他の包括利益合計	349	300
四半期包括利益	1,235	1,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,240	1,492
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、下記の新規連結子会社は、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第10項に規定する特定子会社に該当いたしません。

(連結の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、カンダリテールサポート株式会社、カンダビズパートナー株式会社は、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

当社の連結子会社であった株式会社オービーエスは、2020年4月1日付で当社の連結子会社であります株式会社レキストを存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(連結子会社の四半期決算日等に関する事項)

連結子会社のうち、Pegasus Global Express (Thailand) Co., Ltd. 及び PT. Pegasus Global Express Indonesia の第3四半期決算日は9月30日であります。当該四半期決算日の四半期財務諸表を用いて四半期連結財務諸表を作成しております。ただし、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。